

授業科目 日常生活活動学実習Ⅰ

【担当教員名】 貝淵正人 大山峰生	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
日常生活活動（ADL）および生活関連活動（IADL）分析・評価および、障害者への支援・指導法など応用的技法について修得する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 基本動作の特徴を分析することができる。
2. ADL評価を的確にできる。
3. 代表的疾患に特有なADLプログラムを施行することができる。
4. 福祉用具を適切に選択し、実践することができる。
5. 簡単なスプリントや自助具を作成することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	起居動作の分析	1	実習 貝淵
2	ADL動作分析 1	1	実習 貝淵
3	ADL動作分析 2	1	実習 貝淵
4	ADL評価	2	実習 貝淵
5	姿勢の評価：臥位・座位・立位の観察ポイント	2	実習 貝淵
6	スプリント作成実習 1	5	実習 大山
7	スプリント作成実習 2	5	実習 大山
8	片麻痺のADL 1	3	実習 貝淵
9	片麻痺のADL 2	3	実習 貝淵
10	その他の疾患のADL	3	実習 貝淵
11	福祉用具 1	4	実習 貝淵
12	福祉用具 2	4	実習 貝淵
13	自助具 1	5	実習 貝淵
14	自助具 2	5	実習 貝淵

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	標準作業療法学 社会生活行為学	田川義勝・濱口豊太	医学書院	2007年	4935円
	ADL 一作業療法の戦略・戦術・技術一	生田宗博	三輪書店	2005年	4725円
	義肢装具学第3版	川村次郎、竹内孝仁 編集	医学書院	2004年	7000円
参考書	ADLとその周辺	伊藤利之、鎌倉距子	医学書院	1999年	5900円
	日常生活活動（動作）	土屋弘吉、他	日本医薬出版	2002年	6650円
その他の資料	プリント				

【評価方法】 出席、実技試験、期末試験	【履修上の留意点】 動きやすい服装で参加すること。
------------------------	------------------------------

作業療法学科 専門